

5・2 港湾整備関係

5・2・1 国際コンテナ戦略港湾政策

国土交通省港湾局「国際コンテナ戦略港湾政策推進委員会」は、2014年1月、国際コンテナ戦略港湾政策の深化と加速に向けた「集貨、創貨および競争力強化の個別施策(3本柱)」を含む報告書を取りまとめ、その後、同個別施策の実施状況をフォローアップすべく適宜会議を開催してきた。

2019年2月の第10回委員会において、政策目標の達成状況や個別施策の進捗を確認するため、同委員会の下に実務者レベルの「国際コンテナ戦略港湾政策推進ワーキンググループ」を設置。第1回会合が2019 度中に開催される予定だったが、新型コロナウイルス感染症の関係で2020年4月以降に延期された。

当協会からは、委員会に中島副会長が、WGには物流システム幹事会アドバイザー北村幸一氏(ONE Japan 港湾部副部長)がそれぞれ委員として参画した。

5・2・2 交通政策審議会港湾分科会

2019 年度、交通政策審議会港湾分科会は、4 回開催され、港湾計画の改訂や一部変更の審議を行うとともに、洋上風力発電の導入促進に向け、「港湾の開発、利用及び保全並びに開発保全航路の開発に関する基本方針」の変更案を了承した。同方針の変更は、海洋再生可能エネルギー発電設備等拠点港湾の埠頭長期貸付制度創設等の措置を講ずるべく、港湾法が改正されたことに伴うもので、発電事業者による港湾施設の長期的かつ安定的な利用の確保等が明示された。

分科会には当協会から中島副会長が委員として参画した。2019 年度における本分科会の主な議題は以下の通り。

【第 75 回】2019 年 5 月 15 日

- ・「港湾の開発、利用及び保全並びに開発保全航路の開発に関する基本方針」(答申案)について(審議)
- ・国際バルク戦略港湾政策の取組(報告)
- ・洋上風力発電の推進に向けた取組(報告)
- ・港湾における賑わい空間形成等に向けた取組(報告)

【第 76 回】2019 年 7 月 2 日

- ・港湾計画について(審議):姫路港(改訂)、神戸港(一部変更)
- ・令和元年度特定港湾施設整備事業基本計画(案)について(審議)
- ・洋上風力発電の推進について(報告)

【第 77 回】2019 年 11 月 19 日

- ・港湾計画について(審議):川内港(改訂)、大分港(一部変更)、宮崎港(一部変更)
- ・「海洋再生可能エネルギー発電設備等拠点港湾(仮称)」に係る取組状況について(報告)
- ・「今後の港湾におけるハード・ソフト一体となった総合的な防災・減災対策のあり方」について(報告)

【第 78 回】2020 年 2 月 19 日

- ・「港湾の開発、利用及び保全並びに開発保全航路の開発に関する基本方針」(答申案)について(審議)
- ・港湾計画について(審議):「海洋再生可能エネルギー発電設備等の設置及び維持管理の拠点を形成する区域」の位置づけに係る変更(能代港、秋田港、鹿島港、北九州港)、能代港(改訂)、酒田港(改訂)、その他の一部変更(大阪港、和歌山下津港、長崎港)
- ・サイバーポートについて(状況報告)